

1. 2018 年度総括

2018 年 6 月 18 日に発生した大阪北部地震は、箕面市でも震度 6 弱を記録する大きな揺れがありました。強い揺れの影響で、みのおキューズモール WEST 棟は立ち入りができない状態となり、それに伴って「みのお市民活動センター」(以下、センター)も約 1 週間の臨時休館となりました。建物の破損・倒壊等に加えて地域によっては思いのほか長期間に及んだ停電、断水があり、市民生活にも大きな影響がありました。市民活動フォーラムみのお(以下、フォーラムみのお)としては、災害への備えや災害発生時の動きについてはこれまでも一定程度検討を行っていたものの、拠点となるセンターが使用できないことはあまり想定しておらず、思うような動きが出来ない歯がゆさを経験することにもなりました。また 6 月の地震に加え 9 月には強い台風の襲来があり、昨年度に引き続いて箕面市内でも被害が発生するなど、「災害」のことを強く考えさせられる 1 年となりました。

フォーラムみのおとしては、中間支援組織等の日ごろのネットワークを活かし「おおさか災害支援ネットワーク(OSN)」に参加し、近隣他市の中間支援組織と防災についての取り組みの情報を共有し、ここでネットワークから、社会福祉法人箕面市社会福祉協議会主催による「屋根のブルーシート張り講習会」開催へとつなげることもできました。またこれまで応援してきた東日本大震災の被災地のかたから大阪北部地震の被害に際して多額のご寄附をいただいたことも、大変忘れがたくありがたいことでした。

また各地の中間支援組織とのネットワークということであれば、2018 年は NPO 法の制定から 20 周年の年にあたることから、全国各地でそれを記念したフォーラム等が多数開催されました。フォーラムみのおも、社会福祉法人大阪ボランティア協会が中心となって企画・開催された学習会に、関西の他府県・他市等の中間支援組織とともに主催者として加わらせていただき、それらへの参加を通じて市民活動の次の時代を考える契機ともなりました。

箕面での取り組みでも、様々な組織等とのコラボレーションを進めました。まず 2021 年度に箕面船場にキャンパスが移転する大阪大学外国語学部とは、共催の形でマンスリー多文化サロンを 2018 年 10 月からスタートし、関係者との連携を深めると共に、新しい層に市民活動センターを知っていただくことにもつながりました。

また、2017 年度に会員からの提案で始まった「箕面おやこで鑑賞ひろげ隊ぽんぽん」との共催事業は、2018 年 8 月から「ぽんぽんファミリーひろば」として毎月共催実施しました。共催団体との連携はもとより、「ひろば」という場を開くことにより、子育て支援に関わる団体や関心を持つ市民・ボランティアの参加の場にもなりました。NPO 広報サポーター-promo、ほっとコンサート、東日本大震災支援イベント等の場も含め、サポーターのかたがたにご協力いただく場面も着実に増やすことができました。

みのお NPO フェスタや東日本大震災支援イベントでは「かやのさんぺい橋」を会場として活用し、公共空間として市民の賑わいをつくる試みを行いました。また今後の発展の布石となるよう、市民参加の公共空間の活用をテーマにした講座も開催しました。

2018 年度は、NPO 法 20 周年の節目の年に市民活動の力の源泉である「参加」「協力」の器となる取り組みを様々な挑戦できたものと思います。引き続き、皆様のご協力をいただけますようお願い申し上げます。

〈2018年度の事業実施成果まとめ〉

《NPO 支援》

- 注目されているSDGsの勉強会、ボランティア受け入れ団体向けの講座など、新たに様々なテーマの講座等に取り組んだ。
- 企業にNPOへの支援の要素を取り入れたイベントの開催を提案して実現し、NPO支援の新しい枠組を開発した。
- 企業の社会貢献活動として行なわれているリサイクル本によるNPO支援の取り組みを行ない、他団体に対しても資金調達の事例を示した。

《人材育成》

- 従来より行っているほっとコンサート等のイベント、NPO広報サポーターprpmo等に加え、ぼんぼんファミリーひろば、防災教室等、新しく始まっているイベント等がさらに多様な参加の場となり、より多様なサポーターのかたがたの参加につながった。
- 2ヶ月間にわたり2名のインターンシップ生の受け入れを行い、NPO活動について理解と経験を得てもらうことができた。
- 新しいスタイルの読書会などの取り組みを通じ、関心を持つ市民を広げた。またコスプレイベントと連携することで、新しい層に対して市民活動啓発のアプローチができた。

《コラボレーション促進》

- 大阪北部地震に伴う災害ボランティアセンターと連携し、ボランティアの協力やブルーシート講座の開催に向けて協力した。
- 企業・学生と共に取り組んでいる防災教室を引き続き開催し、大阪北部地震等により防災への関心が高まる中、地区防災委員会や生活協同組合等、協働の対象をさらに広げた。
- 「マンスリー多文化サロン」の開催など、箕面船場への移転を控えている箕面キャンパスを中心に大阪大学との連携を深めた。

《公共空間の活用》

- NPOフェスタでは「かやのさんぺい橋」の両側にブース出展し、大いににぎわいをつくることができた。さらに東日本大震災復興支援イベントでも「かやのさんぺい橋」の一部をステージ等として活用し、多くの市民のかたがたにアピールをすることができた。
- 公共空間への市民参加・活用をテーマにした講座を企画・開催し、今後の試みへの布石となった。

他、事業ごとの報告は次項(2.事業の実施状況)に記載します。

2. 事業の実施状況

〈全般について〉

以下、定款記載の事業区分に沿って事業の実施状況を報告します。

- 収益、費用に関しては施設管理(受付)事業と一体で行うものも多く按分が難しいため、人件費以外の経費について、一定以上の金額のものを記載しています。
- 事業名に下線があるものは、みのお市民活動センター指定管理事業です。
- 文中、「特定非営利活動法人」は「(特活)」と略記しています。また単に「センター」とあるものは「みのお市民活動センター」を、「フォーラム」は「(特活)市民活動フォーラムみのお」を指します。
- 特に断りのない場合、本報告書の以降のページでは 4 月～12 月の日付は 2018 年の、1 月～3 月の日付は 2019 年の日付を指します。

(1) 運営・活動に関する連絡、相談、啓発、支援

ア 市民活動の啓発(みのお NPO フェスタ)

市内で実際に取り組まれているNPO活動を紹介することを通じ、活動の意義や魅力を広く市民に啓発する。「みのおNPOフェスタ」を中心に

(収 益) 37,600 円(出展料 32,200 円、交流会参加費 5,400 円)

(費 用) 277,026 円(謝金、印刷費、備品費等)

A みのお NPO フェスタ 2018(イベント本体)

(内 容) 箕面市内で活動する多様な非営利公益市民活動団体によるブース出展(展示・体験・販売等)、ステージ企画、まちなみパネル展、スタンプラリー等を通じ、市民活動の魅力とそれらを応援するセンターを広くアピール(出展団体:32 団体)

(実施場所) センター 館内及び玄関前、かやのさんぺい橋

(実施日時) 10 月 28 日(日)10:00～16:00

(事業の対象者) 市民一般(当日来場者約 2,000 人、スタンプラリー参加者 636 人)

B 出展団体活動紹介パネル展

(内 容) フェスタにブース出展する団体(一部)による活動紹介パネル展

(実施場所) センター フレキシブルコーナー

(実施日時) 10 月 12 日(金)～26 日(金)9:00～22:00

(事業の対象者) センター来館者、フェスタ出展団体関係者

C 施設利用持込企画

(内容) 市内NPOが企画を持ち込んだ企画を実施。運営は、各企画団体

(実施場所) センター 会議用施設

〈各持ち込み企画のタイトル(団体名)、実施日時、対象者〉

- ①「里親制度プチ上映会&説明会」(大阪府里親会池田支部わかば会)
10月16日(火)14:00~16:00、里親制度に関する紙芝居、映像の上映、制度の簡単な説明。個別の相談にも対応
- ②「エイドミュージクスフェス vol.1「ベビー&キッズのハロウィン PARTY」(エイドミュージクス)
10月19日(金)10:00~14:00、仮装して親子で撮影会、リミック・親子ヨガ・ベビーマッサージなどの無料体験講座、ハンドメイド雑貨、ワークショップ体験ほか。お弁当広場あり
- ③「子どもの安心安全を守るために！～CAP(子どもへの暴力防止プログラム)おとな向けワークショップ～」(ひとつぶのたねCAPぐるーぷ)
10月20日(土)13:30~15:30、子どもへの暴力を防ぐためにできることを参加型で体験
- ④「無料体験ヨガ！色々なヨガを楽しもう！」(AIヨガサークル)
10月22日(月)①9:30~誰でもヨガ、②10:30~脂肪燃焼ヨガ、③13:00~寝ころびヨガ、④15:00~プラネタリウムで星空ヨガ、⑤18:00~入門ヨガと星空観望会
- ⑤「聴くからはじめるコミュニケーション講座」(おきらつくするーむ まる。)
10月23日(火)10:00~11:00、コーチングにより、子どもが最高のパフォーマンスを発揮できるコミュニケーションのセンスを伝える
- ⑥「「話す」を得意に！」(タッキー816 応援団)
10月23日(火)13:00~15:30、地域や学校・PTAの集まりなどで役に立つ、人前で「話す」ことが楽しくなるコツを学ぶ
- ⑦「ここまちカフェ パソコン健康診断」(シーエスエス)
10月26日(金)10:00~15:00、パソコンの不調や不具合の対策

D 出展団体交流会

(内容) フェスタ出展関係者等による交流会

(実施場所) センター 多目的室

(実施日時) 10月28日(日)17:00~18:00

(事業の対象者) 出展団体関係者、サポーター、スタッフ(合計約40人参加)

イ 講座の開催

A センター主催講座

NPO 活動のスキルアップのための講座や、社会課題を啓発する講座を開催。

(収 益) 10,500 円(参加費)

(費 用) 150,222 円(謝金、印刷費、会議費等)

a 市民活動スキルアップ講座

「事業計画書をまずは書いてみる講座」

(内 容) 地域の課題と自分がしたいことの接点を見つけ、事業計画を書いてみる講義とワークショップ

(講 師) 松木亮((特活)市民活動フォーラムみのお)

(実施場所) センター 多目的室

(実施日時) 5 月 10 日(木)10:00~12:00

(事業の対象者) 新たに事業開始を検討している市民、夢の実支援金申請予定者など(6人)

「NPO のお金のバランスを考える ~ 事業収入と支援性財源 ~」

(内 容) 寄附金や助成金といった支援性財源と事業収入とのバランスも見ながら、団体にとって適切な収入構造の考え方を学ぶ講座。

(講 師) 河合将生さん(NPO 組織基盤コンサルタント office musubime 代表)

(実施場所) センター 多目的室2

(実施日時) 12 月 12 日(水) 19:00~21:00

(事業の対象者) 支援金交付団体等市民活動団体関係者(4 人)

「次につながる評価・報告」

(内 容) 団体の活動情報を発信する SNS ツールについて概要を学ぶ

(講 師) 河合将生さん(NPO 組織基盤コンサルタント office musubime 代表)

(実施場所) センター 多目的室2

(実施日時) 1 月 22 日(火) 19:00~21:00

(事業の対象者) 支援金交付団体等市民活動団体関係者 (6 人)

「NPO のためのフェイスブックページ入門講座」

(内 容) フェイスブックページを活用した団体情報の発信について学ぶ。機能の概要を説明しながら、参加者の個別の質問にも回答。

(講 師) 有光翼((特活)市民活動フォーラムみのお)

(実施場所) センター 多目的室2

(実施日時) 3月7日(木)14:30~17:00

(事業の対象者) 市民活動団体関係者(3人)

※2月10日(日) 9:30~10:50 実施予定であったが講師体調不良のため日程を変更して開催

b 市民社会講座

「これってほんとにアタリマエ? ~ 職場でのパワハラ、残業、低賃金 ~」

(内 容) これからの市民社会の担い手となる若年世代に特に知っておいてもらいたい働く人を守るルールや、困ったときに支援してくれる窓口などについて学ぶ。

(講 師) ラボルテ雅樹さん(関西非正規労働組合ユニオンぼちぼち)

(実施場所) センター 多目的室2

(実施日時) 3月6日(水) 19:30~21:00

(事業の対象者) テーマに関心のある市民(2人)

「出会いと居場所の生まれる公共空間」

(内 容) 関西大学岡絵理子教授のゼミの取り組み事例などをヒントに、市民参加で公共空間を活用することについて考える。

(講 師) 福本優さん(兵庫県立人と自然の博物館)、岡絵理子ゼミの学生の皆さん

(実施場所) センター 多目的室1

(実施日時) 3月24日(日) 10:00~12:00

(事業の対象者) テーマに関心のある市民、学生等(11人)

※関西大学岡絵理子教授の登壇を予定していたが、講師の体調のため福本さんに交代

B 自主事業講座

指定管理事業としての講座に加え、主に実験的・先駆的なものについて自主事業として開催。

(収 益) 29,200円(参加費)

(費 用) 33,426円(謝金、印刷費、会議費等)

a 「ここが知りたい! ボランティアの集め方・関わり方のポイント」

(内 容) ボランティアの募集・受け入れを行う団体向けに、その基本的な流れや準備のポイントを学び、参加団体に適したボランティアとの関わり方を探る。

(講 師) 大原健さん((社福)箕面市社会福祉協議会職員(ボランティアセンター担当))

(実施場所) センター 会議室

(実施日時) 9月11日(火) 13:30~15:30

(事業の対象者) 市民活動団体関係者(4人)

b 「2030年の世界を考える SDGsゲーム体験会」

(内容) SDGsについて、カードゲームで楽しみながら学ぶ。

(講師) 藤田美保さん(2030SDGs公認ファシリテーター、箕面こどもの森学園校長)

(実施場所) センター 多目的室

(実施日時) 11月22日(木) 9:30~12:00

(事業の対象者) 関心のある市民、市民活動団体関係者(16人)

c ABD 読書会

「アクティブ・ブック・ダイアログ」(ABD)の手法を用い、複数人の共同作業で1冊の本を読み、内容を共有して議論し、理解とコミュニケーションを深める読書会を実施。(進行:松木亮(市民活動フォーラムみのお))

本と対話で深め合う未来型読書会

『あそびの生まれる場所「お客様」時代の公共マネジメント』

(読んだ本) 『あそびの生まれる場所「お客様」時代の公共マネジメント』

(実施場所) センター 会議室

(実施日時) 8月7日(火) 19:00~21:15

(事業の対象者) 関心のある市民、市民活動団体関係者、インターンシップ生等(5人)

みんなでその場で読んで語る読書会

『ドイツの地方都市はなぜクリエイティブなのか』

(読んだ本) 『ドイツの地方都市はなぜクリエイティブなのか』

(実施場所) センター 多目的室

(実施日時) 10月17日(水) 19:00~21:30

(事業の対象者) 関心のある市民、市民活動団体関係者等(6人)

ウ 夢の実支援金

A 募集・交付

- (内 容) 夢の実支援金(みのお市民活動支援金)の募集・交付を実施。
①立上げ応援！②若者・学生応援！③発展応援！③自治会活動応援の 4
コースで募集・交付。②は今回新たに開設したコースであったが、今回は残念
ながら応募がなかった。
- (実施場所) センター 会議室(募集説明会・交付検討会議)およびフレキシブルコーナー
(公開プレゼンテーション)
- (実施日時) 〈募集説明会〉 4月26日(木) 10:00～11:30
〈応募受付〉 5月21日(月)～6月5日(火)
〈公開プレゼン〉 6月30日(土) 9:30～12:30 ※終了後審査
- (事業の対象者) 〈申請〉20 団体・総額 4,041,310 円(①1 団体 100,000 円、②14 団体
3,841,310 円、③申請なし、④5 団体 100,000 円)
〈交付決定〉17 団体・総額 2,398,000 円(①1 団体 55,000 円、②11 団体
2,243,000 円、③5 団体 100,000 円)
- (費 用) 106,129円(謝金、通信費、印刷費等)

B 専門家コンサルティング

- (内 容) 事業のブラッシュアップや組織運営への助言など、NPO 支援の専門家による
コンサルティングを実施。フォローアップ等のため、一部を除きスタッフも同席。
- (事業の対象者) 夢の実支援金交付決定団体のうち希望団体(3 団体)に 5 回
- (費 用) 30,000 円(謝金)

C 実施成果報告会

- (内 容) 2018 年度支援金交付事業の実施成果を報告し、講評、助言を受ける
- (コメンテーター) 河合将生さん(NPO 組織基盤強化コンサルタント「office musubime」代表)、
三井ハルコさん(NPO 法人 市民事務局かわにし 理事長)
- (実施場所) センター フレキシブルコーナー
- (実施日時) 2019 年 4 月 20 日(土) 13:00～15:30
- (事業の対象者) 発表:支援金交付団体(12 団体)
- (費 用) 40,720 円(謝金、印刷費、通信費等)

エ かやの中央まち育て連携事業

A まんどろ火祭り

- (内 容) かやの中央のまち育てを目的に構成されている「かやの中央まち育て交流会」にメンバーとして加わり、毎月第 2 金曜日 19 時からの定例会に参加。同交流会が地域の賑わい創出を目的に主催する「まんどろ火祭り」(公益信託「みのお山麓保全ファンド」助成事業)について事務局を担い運営を支援した。
- 〈「まんどろ火祭り」内容〉
- ①たいまつ・提灯行列、②夜店、③ステージイベント(出演:Swishi!、よさこい連「わ」ほか)、④たいまつ作り、⑤パネル展
- 〈「まんどろ火祭り」協力団体〉
- 北芝たいまつ・むぎわら実行委員会、タッキー816 みのおエフエム、東急不動産株式会社、東急不動産 SC マネジメント株式会社
- (実施場所) ①千里川河川敷・ふれあいパーク、②③ふれあいパーク、④キューズモール敷地、⑤センター フレキシブルコーナー
- (実施日時) 8 月 4 日(土) ①19:00~20:00、②③16:00~20:30、④7 月 28 日(土) 8:00~9:30、⑤7 月 18 日(水)~8 月 3 日(金)
- (事業の対象者) ①~③〈参加者〉提灯(4 歳~小3)50 人、子どもたいまつ(小4~小6)24 人、大人たいまつ(中学生以上)8 人、麦わらたいまつ 5 人、保護者約 90 人、〈来場者〉約 3,000 人、〈スタッフ〉約 50 人(ボランティアスタッフ含む)、④25 人(たいまつ行列参加予定者、保護者、スタッフ等)
- (収 益) 66,700 円(企画デザイン料等)
- (費 用) 27,120 円(謝金、会議費、印刷費等)

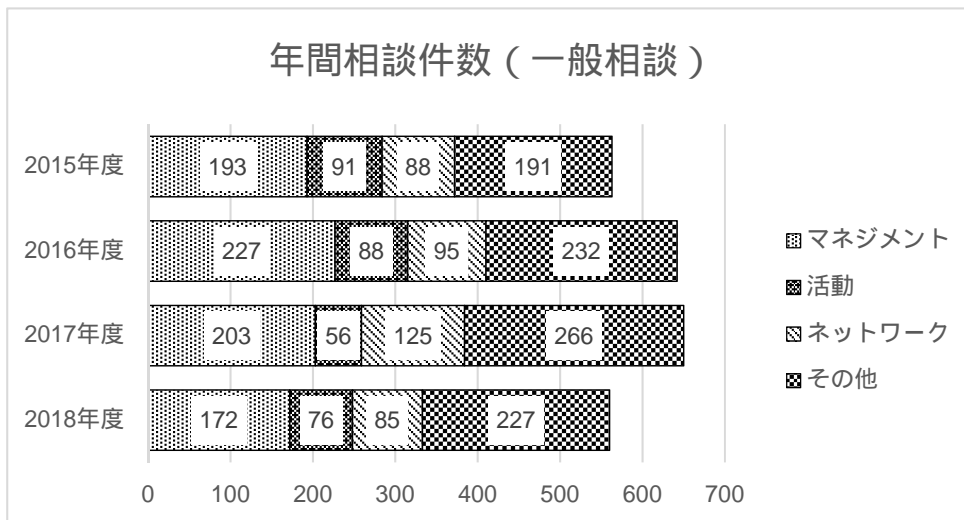
オ 相談

A 専門家相談「NPO 法人会計基準勉強&相談会」

- (内容) NPO 法人会計基準について、前半は勉強会として講義形式で学び、後半は参加者からの質問をもとに相談会を実施
- (講師・相談員) 荻野俊子さん(NPO 会計支援センター 代表)
- (実施場所) センター 小会議室
- (実施日時) 4月12日(木) 10:00~12:00
- (事業の対象者) 5団体(9人)(NPO 法人担当者等関係者)
- (収益) 5,000円(参加費)
- (費用) 33,720円(謝金、通信費)

B 一般相談

- (内容) みのお市民活動センター窓口等で、事務局スタッフが市民活動等についての相談を受けた
- (実施場所) センターほか
- (実施日時) 年間を通じて実施
- (事業の対象者) 年間総数 560件(前年度 650件)



《相談項目の説明》

- | | |
|--------|---------------------------------|
| マネジメント | 助成金申請、NPO 法人の設立、会計など団体の運営に関すること |
| 活動 | 新規事業の立ち上げ、実施の課題など主に活動に関すること |
| ネットワーク | 活動に関係する団体や個人の紹介、ネットワークづくりなど |
| その他 | 上記以外(情報提供、依頼、施設・備品についての相談など) |

(参考) 相談事例

	相談者	相談内容	結果
事例1	コスプレイベント運営会社	イベントの着替え場所と受付会場として使用したい	地域貢献要素を付加することを提案し、参加費の一部が、若者を支援する市内NPO法人への寄付(2回で約20万円)になるしくみになった。会社の担当者はイベントが若者支援になったことに満足し、NPO法人からも感謝された。
事例2	市内オルタナティブスクール	SDGsの理念を箕面市内で広げたいが、なかなか機会がない	相談者と共に企画し、SDGsゲーム体験会を実施した。参加しやすい形態でSDGsの理解を広めていく第1歩となった。
事例3	障がい者就労継続支援B型事業所	障がい者が作成した陶器を販売する機会を増やしたい。	会員の関係者と仲介した結果、紅葉のシーズンに瀧道の商店の軒先で販売されることになった。多くの人の目に留まり、販路拡大につながった
事例4	こども支援NPO法人	こどもの貧困についての議論の場を北摂に広げたい	当会のネットワークを活かして、吹田市、高槻市の中間支援団体に声をかけ、それぞれの市町村でこどもの貧困について理解を広める勉強会開催のきっかけをつかった。
事例5	障がい者福祉団体	民間助成金申請をするのでアドバイスがほしい	団体の状況に合わせて、決算書の整理や事業のブラッシュアップなど、数回に分けて対面・メールを通じて伴走した結果、無事採択された。
事例6	地域市民	大阪北部地震後の様々なニーズ	大阪北部地震の際、みのお市民活動センター利用者への混乱がないよう連絡をとり、携帯電話充電利用の開放や希望者への水の提供など、臨機応変な対応をした。近隣自治体で行われていた「屋根のブルーシート張り講座」を箕面市でも提案し、実施された。
事例7	市民活動センター事務ブースNPO等	パソコンの機器や操作方法について	パソコン操作方法の相談を日常的に受けることによって、そこから組織内コミュニケーションや広報に関する課題発見につながり、一歩踏み込んだサポートができた。

カ 連絡(交流の促進)

A みのお市民活動センター利用者協議会

(内容) センター利用団体から、センター運営についての意見や要望を伺う意見交換会と利用団体同士の情報交換・交流の促進。意見交換会は、箕面市が行う指定管理施設の外部評価の取り組みの一環でもある。

(実施場所) センター 多目的室

(実施日時) 7月4日(水) 10:00~12:00

(事業の対象者) センター利用者14人(市担当室職員、センタースタッフも同席)

B 分野別交流会(ぼんぼんファミリーひろば共催)

(内容) 子育て支援に関わる団体がイベントへの参画を通じて交流を深めることができるよう、「ぼんぼんファミリーひろば」を「箕面おやこで鑑賞ひろげ隊ぼんぼん」と共催した。

(実施場所) みのお市民活動センター 多目的室、プレイルーム、フレキシブルコーナー等

(実施日時) ①8月12日(日)、②9月17日(月・祝)、③10月8日(月・祝)、④11月18日(日)、⑤12月16日(日)、⑥1月20日(日)、⑦2月17日(日)、3月17日(日)、各日10:30~14:30

(事業の対象者) 主に0~3歳の子どもとその保護者(各回親子6~25組(12人~100人程度)参加)

C 大学連携交流促進事業

a 「マンスリー多文化サロン」

(内容) 大阪大学大学院言語文化研究科(大阪大学外国語学部)の教員が月替わりで登壇し、それぞれが研究されている国や地域について講演。参加者は、その国や地域にちなんだお茶やお菓子を楽しみながら交流を行なった。

(実施場所) センター 会議室

(実施日時) 10月以降毎月第3木曜日19:00~20:30

(各回の講師、内容、参加者)

月	日	テーマ	講師	参加
10	18	「遠くて近き」仲一東西ユーラシアを結んだ日本とスウェーデンの関係史	古谷 大輔(大阪大学大学院言語文化研究科准教授)	9人
11	15	南スーダンってどんなところ?ー日常生活をのぞいてみようー	仲尾 周一郎(同研究科助教)	18人
12	20	中国から注がれる熱いまなざいーインバウンドツーリズムの可能性についてー	深尾 葉子(同研究科准教授)	16人
1	17	ブラジルの社会と文化はどのように形成されてきたのか	アキチ デゼン ロジェリオ(同研究科特任准教授)	14人
2	21	イラン式結婚	ジャヘドザデ ショルブラグベヘナム(同研究科講師)	17人
3	21	イタリア~美食の旅	ベルテッリ ジュリオ アントニオ(同研究科准教授)	19人

(収益) 27,900円(参加費)

(費用) 26,950円(印刷費、事務用品費)

b 「世界の文化を知ろう！阪大生が見た『生きた学び』」(共催事業)

(内 容) 箕面市、大阪大学大学院言語文化研究科および外国語学部が主催する催しについて、センターを会場とする会について共催し会場協力等を行った。

(実施場所) センター 多目的室

(実施日時) ①(ベトナム編)10月21日(日)、②(インドネシア編)1月26日(土)、③(ミャンマー編)2月3日(日) 各日 13:30~16:30

D 大阪ガス共催防災イベント

(内 容) 大阪ガスの社会貢献担当チームと大阪大学災害ボランティアサークルすずらんととの協働で、次世代につなぐ「防災啓発」を主旨として、地域住民の防災知識や災害時に地域で助け合う意識を高めることを目的に、災害時に家族で一緒に考え、自宅や非難した先にあるもので工夫して生き延びる術を学ぶなどの疑似体験を行った。資料提供は、関係企業や NPO に協力していただき、1時間目に防災のお話やクイズ、2時間目に防災クッキングを親子で楽しく学ぶ場になった。

(収 益) 12,000 円(参加費)

(費 用) 4,325 円(印刷費、事務用品費)

a 家族で学ぶ防災教室

(実施場所) 萱野小学校

(実施日時) 11月11日(日) 10:30~13:00(13:00~13:30 おまけ教室)

(事業の対象者) 28人(8家族19人、関係者9人)+見学者5人

(共催者) 大阪ガス株式会社、株式会社大阪ガスクッキングスクール、大阪大学災害ボランティアサークルすずらん、萱野小地区防災委員会

b 防災訓練プログラム体験

(実施場所) コープ箕面中央店 4階 ふれあいホール

(実施日時) 12月2日(日) 10:30~13:00

(事業の対象者) 地域組織関係者等13人(9団体)

(共催者) 大阪ガス株式会社、株式会社大阪ガスクッキングスクール、大阪大学災害ボランティアサークルすずらん

(協 賛) 生活協同組合コープこうべ

(2)人材育成

ア 出会いの広場事業

A 箕面シニア塾修了式会場出展

- (内容) 箕面シニア塾修了式参加者を対象に、市民活動やそれを応援するフォーラム・センターをアピールした
- (実施場所) メイプルホール ロビー
- (実施日時) 12月19日(水) 11:30~12:30
- (事業の対象者) シニア塾修了生等

イ 地域との連携(ボランティア受け入れ等)

A ドットジェイピーインターンシップ生受け入れ

- (内容) NPO 法人ドットジェイピーのインターンシップ生を受け入れ、調査研究事業、講座やイベントの補助、NPO 取材等に従事してもらった。
- (実施場所) センターほか
- (実施日時) 8月7日(火)~9月20日(木)(合計13~16日間)
- (事業の対象者) インターンシップ生2人

B 龍谷大学学外実習生受け入れ

- (内容) 龍谷大学工学部の学外実習生を受け入れ、センターでのデータ入力作業、NPO 取材等に従事してもらった。
- (実施場所) センターほか
- (実施日時) 8月26日(土)~9月7日(木)
- (事業の対象者) 龍谷大学工学部3回生1人

ウ NPO 広報サポーターpromo

- (内容) NPO 活動取材するサポーターを募り、体験(取材)の記事にまとめてもらい、事務局および取材先の確認を受けた後、Web上に公開(掲載)
- (事業の対象者) <取材サポーター>高校生、大学生、シニアなど

取材日	取材対象	場所
4月18日(水)	おもちゃリフレッシュ工房“ジョイフル”(みのおライブラおもちゃ病院)	ライブプラザ
5月10日(木)	ごった煮座	らいとぴあ 21
6月12日(火)	ドナルド・マクドナルド・ハウス おおさか・すいた	ドナルド・マクドナルド・ハウス
6月30日(土)	「夢の実支援金」公開プレゼンテーション	みのお市民活動センター
8月29日(水)	チーム・シカモ	comm café
9月11日(火)	地域交流センター さんかくひろば	さんかくひろば
9月19日(水)	みのお市民まちなみ会議「タウンウォッチング」	茨木神社、茨木城、川端康成文学館等

工 講師派遣

A 高校啓発事業

(内容) 箕面東高等学校「エンパワメントスクール」参加体験型選択科目の一つである「社会福祉入門」の授業に週1回出講。学校とのネットワーク構築や、生徒へのNPO啓発を目的として、さまざまな分野のNPOを紹介した。(出講:須貝)

【紹介した団体】(4団体、個人1人)

CAPぐるーぷ・ひとつぶのたね、箕川・水とみどりの会、ナルクみのお、一般社団法人ぐるり、地域ボランティア活動:後藤弘友さん

(実施場所) 大阪府立箕面東高校

(実施日時) 前期4月~9月および後期10月~2月、各10回程度

(事業の対象者) 高校1年生

(収益) 100,000円(謝金)

(費用) 9,000円(紹介団体への謝金等)

B その他講師等派遣

日時	事業(内容)	主催	出講者
5月10日(木)	事業計画書をまずは書いてみる講座	センター	松木
8月7日(火)	本と対話で深め合う未来型読書会	フォーラムみのお	松木
10月17日(水)	みんなでその場で読んで語る読書会	フォーラムみのお	松木
1月25日(金)	箕面市人権セミナー	箕面市職員課	須貝
1月26日(土)	河内長野市補助金申請講座	河内長野市役所	須貝
3月7日(木)	フェイスブック入門講座	センター	有光
3月18日(月)	学校支援ボランティア研修	生野区役所	須貝

(3)情報収集・提供

ア インターネットによる情報発信

A ホームページの運営・SNS

(内容) センターおよびフォーラムの事業をはじめ、市民活動に関する情報提供及び市内のイベント等の広報を行った。
前年度までの「ポータルサイト研究会」の検討を受け、専門家の支援を受けながら新サイト構築に向けてコンセプトを具体的に詰めていった。

(実施場所) センター

(実施日時) 通年

(事業の対象者) 市民一般

(経費) 104,465 円(専門家謝金)

B v-info

(内容) 箕面市近隣のボランティア情報を提供するウェブサイトとして運営。箕面市社会福祉協会ボランティアセンターなど他の中間支援組織(機関)とも連携してボランティア募集情報を収集し、毎月更新を行った。

〈募集情報掲載〉月平均 約 39 件(前年度 約 23 件)

〈サイト閲覧者数〉月平均 約 212 人(前年度約 129 人※8 月より集計開始)

(実施場所) センター

(実施日時) 毎月1日前後に更新

(事業の対象者) 新しくボランティアを始めたいかた(主に若者・スマートフォンユーザーを想定)

C メールニュース

(内容) フォーラム会員等関係者向けの「かわら版」および市民活動サポーター登録者向けの「サポートニュース」の2種類のメールニュースを毎月配信した。ニュースの内容は、フォーラムまたは同団体会員等が開催する催しの告知、助成金情報(かわら版のみ)、サポーター募集情報(サポートニュース)など。

(実施場所) センター

(実施日時) 各月2回(第1・3木曜日を基本)

イ 専門的情報の収集(視察・見学受け入れ)

日	視察・見学者	内容(視察・見学目的)
2月8日(金)	大阪狭山市市民活動支援センター	・組織運営・体制について ・人材育成について ・事業実施状況について、他

ウ ニュースレターの発行(『kirari』)

- (内 容) 前年度リニューアルしたニュースレター『kirari』について、引き続き 2 号(vol.3、vol.4)を発行。前年度の vol.1 で部数の不足が感じられたため、印刷数を 200 部増やし、各 1,200 部を発行した。
- (実施場所) センターほか
- (実施日時) 〈vol.3〉9 月発行、〈vol.4〉3 月発行
- (事業の対象者) 市民一般(特に、30 代～40 代の現役世代を読者として想定)
- (費 用) 36,078 円(印刷費、通信費等)

エ 団体情報の収集及び提供(『みのお市民活動グループガイド』)

- (内 容) 前年度発行した『みのお市民活動グループガイド 2018』および web に掲載した箕面市内の非営利公益市民活動団体の情報について、変更の有無の確認を行い、変更のあったものについて web 掲載情報の更新を行った。
- (実施場所) センターほか
- (実施日時) 随時
- (事業の対象者) 市民一般、団体関係者等
- (費 用) 17,909 円(通信費等)

(4)調査研究・政策提言

ア 市民活動の具体的事例の収集

- (内 容) 箕面市内で現に行われている市民活動の具体的事例を収集するため、活動している場所を訪問しての見学およびインタビューを行った。調査にはインターンシップ生も参加した。直前の台風の影響などで訪問できなかった活動が複数あった。2019 年度も引き続き取り組み、情報収集を続ける予定である。
- (実施場所) 団体の活動場所
- (実施日時) 8 月～9 月
- (事業の対象者) 箕面市内で活動する非営利公益市民活動団体

(5) 社会的環境の整備

ア 団体との連携(実行委員会参画等)

日	事業名	主催	内容	担当
10月20日 (土)	かやのお宝人権まつり 会場:らいとぴあ 21、萱野保育所、芝楽広場	かやのお宝人権まつり実行委員会	二中校区の学校・NPO・地域住民が一体となり日頃の活動や地域の紹介や交流を目的に実施。	塩山
12月8日 (土)、9日 (日)	みのお市民人権フォーラム 会場:グリーンホール、各公共施設	箕面市民人権フォーラム33th実行委員会	「いっさいの差別を許さない」ために、多くの市民に人権についての理解を深めてもらうフォーラム及び分科会を開催。	塩山

イ ネットワーク構築

A もっとネット会議

(内容) 市内のボランティア・市民活動の活性化と、多くの市民がボランティア活動に関わる機会を作ることを目的に、2002年に発足。情報共有に加え、2015年度から防災に関連した連携のあり方や、同会議ならではの役割についての協議を継続し年4回程度開催。進行役・記録・会場提供は持ち回りで担当。

(実施場所) ①中央生涯学習センター、②みのお山麓保全委員会事務所(サンプラザ)、③みのお市民活動センター

(実施日時) ①6月14日(木)15:00～、②9月21日(金)15:00～、③12月18日(火)15:00～、④3月12日(火)13:00～

(事業の対象者) <構成団体>(特活)市民活動フォーラムみのお(主幹)、(社福)箕面市社会福祉協議会ボランティアセンター、(公財)箕面市国際交流協会、NPO 法人みのお山麓保全委員会、(公財)箕面市メイプル文化財団、タッキー816 みのおエフエム

B 関西 NPO 支援センターネットワーク(KNN)

(内容) 関西地域で NPO 支援に関わる関係者のネットワークに参加し、中間支援力の強化等を目指す。2018年度は NPO 法成立 20 周年記念例会として、早瀬昇さんの論点提供講演をしていただき、SDGs のテーマに沿って議論を深め、KNN の共通テーマを探った。

第1部 論点提供講演(早瀬昇氏 大阪ボランティア協会常務理事)

『NPO 法成立から 20 周年で積み上げたこと積み残したこと、この先 20 年で必要なこと』

第2部 ディスカッション(早瀬氏×春貴勇力氏・宝楽陸寛氏)

第3部 会場グループワーク

第4部 分科会①SDGs を実現する関西アジェンダとは？

分科会②次の20年を支える中間支援としての基盤強化とは？

第5部 KNN 共通テーマとは？

KNN 共通テーマの設定のために、解決できるテーマを設定する

・自分ができること・自組織で取り組みたいこと

・関西 NPO 支援センターネットワーク共通テーマ・目標とは？

(実施場所) 中央会計株式会社 セミナールーム

(実施日時) 12月3日(月)10:00～17:40

(事業の対象者) KNN(関西 NPO 支援センターネットワーク)メンバー

C NPO 法 20 周年・新公益法人制度 10 周年の関西学習会

(内容) NPO 法 20 周年・新公益法人制度 10 周年を機に、関西の 13 の中間支援組織が共同で主催した学習会に、主催団体の一つとして参加した。

【第 1 部】「公益法人制度の今と過去:ちゃんと知ってますか?～NPO 法と公益法人制度改革」(基本編) 講師:岡本仁宏さん(関西学院大学法学部・法学研究科教授)、聞き手:内田香奈(NPO 法人きょうと NPO センター副統括責任者)

【第 2 部】「運動に学び、運動を進める～NPO のこれまでとこれから」

・「運動に学ぶ、NPO 法に込めた魂・理念とは」

講師:松原明さん(NPO 法人シーズ・市民活動を支える制度をつくる会 理事)

聞き手:実吉威(認定 NPO 法人 市民活動センター神戸 理事・事務局長)

・「運動に学ぶ、NPO 法と公益法人制度を巡る 20 年と今後への期待」

講師:山岡義典さん(NPO 法人日本 NPO センター顧問/公益財団法人助成財団センター理事長)

聞き手:永井美佳(社会福祉法人 大阪ボランティア協会 理事・事務局長)

・「運動を進める、日本に市民社会を根付かせる新たな挑戦」

話題提供:中川悠さん(NPO 法人チュラキューブ代表理事/株式会社

GIVE&GIFT 代表取締役)、柏木登起さん(特定非営利活動法人シミンズシーズ代表理事)

聞き手:早瀬昇(社会福祉法人大阪ボランティア協会常務理事)

(実施場所) 関西学院大学 大阪梅田キャンパス 1004

(実施日時) 11月5日(月)17:00～21:00

(主催) 淡海ネットワークセンター、しが NPO センター、きょうと NPO センター、大阪 NPO センター、市民活動フォーラムみのお、市民ネットすいた、大阪ボランティア協会(事務局)、市民活動センター神戸、しみん基金・KOBÉ、NPO 会計支援センター、市民事務局かわにし、奈良 NPO センター、わかやま NPO センター

(共催) NPO 法 20 周年記念プロジェクト

(助成) 公益財団トヨタ財団

D 関西圏中間支援組織「入門・休眠預金」セミナー

(内 容) 【予備編】本編の前に、休眠預金についての基礎知識と最新情報

講師:実吉 威さん(認定 NPO 法人 市民活動センター神戸 事務局長)

【本 編】「NPO の評価とコモンズと休眠預金」

講師:津富 宏さん(静岡県立大学教授)

(実施場所) 新大阪ビル新館 609 号室

(実施日時) 11 月 1 日(木)17:10~20:40

E 北摂 NPO 支援センター交流会

(内 容) 大阪府北部を中心とする NPO 支援センターの交流と情報交換の場として持ち回りで幹事を担当し交流会を開催。2018 年度は「高槻市市民公益活動サポートセンター」が担当。

(実施場所) 高槻市立市民総合センター 6階会議室

(実施日時) 3 月 5 日(火)15:00~17:00

(事業の対象者) 大阪府北部の NPO 支援センターを運営する関係者(池田トアエル、茨木市民活動センター、門真市立市民公益活動支援センター、吹田市立市民公益活動支援センター、高槻市市民公益活動サポートセンター、高槻市市民生活部コミュニティ推進室、フォーラムみのお)

E 豊能ブロック会議(3市2町合同研修)

(内 容) 大阪府豊能地区の3市2町(豊中市、池田市、箕面市、豊能町、能勢町)の NPO 担当課の連絡会議に各市の中間支援組織とともに出席。本年度は、合同の研修会は行われなかったため、会議への出席のみとなった。

(実施場所) 池田市役所 6階 第4会議室

(実施日時) 8 月 31 日(金) 14:00~16:00

(事業の対象者) 豊中市、池田市、箕面市、豊能町、能勢町、3市の中間支援組織

(6)市民活動センター管理運営

ア みのお市民活動センター施設管理

(内容) センターの施設・設備を管理して NPO および一般市民等の利用に供し、会議用施設の稼働率は過去最高を更新した。

6月18日に発生した大阪北部地震では、センターが所在するみのおキューズモール WEST 棟で基準を超える揺れが観測されたため、5日間の臨時休館となった。地震により壊れた施設設備の軽微な修繕や壊れた備品の買い替え等があったものの、それ以外での故障・修理の発生が前年度に比べて少なく、全体としては前年をやや上回る程度の経費に収まった。

(実施場所) センター

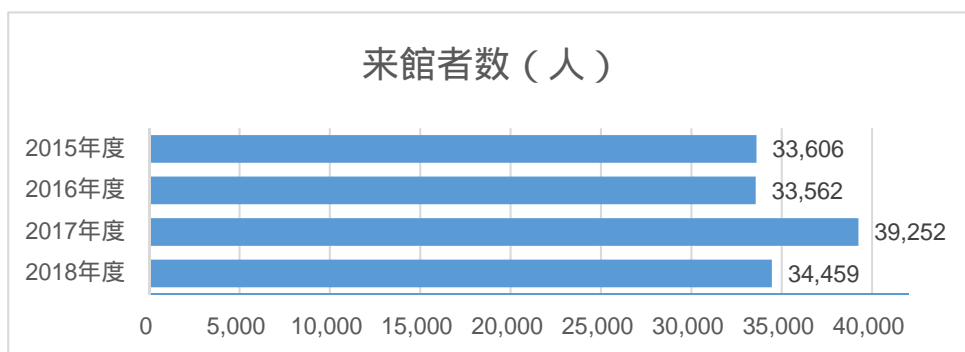
(実施日時) 年末年始(12/29～1/3)および大阪北部地震による臨時休館(6/18～22)を除く毎日 9:00～22:00

(事業の対象者) NPO、市民一般等

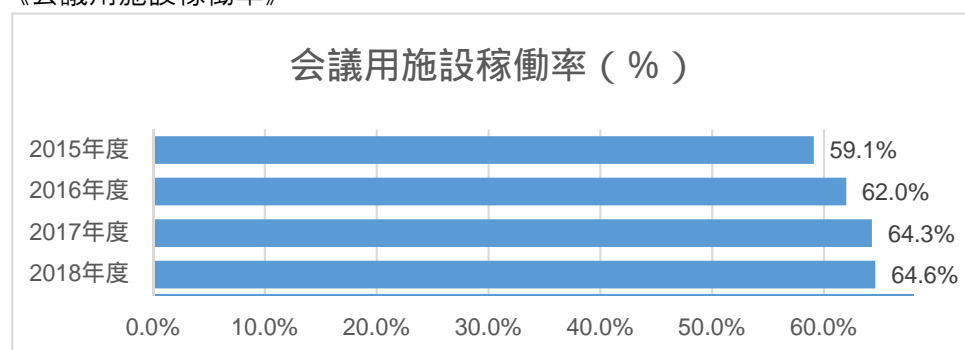
(収益) 29,077,340 円(指定管理委託料 24,498,000 円、センター事業収益 4,569,340 円(施設利用料および付属設備利用料)ほか)

(費用) 28,063,925 円(人件費 20,370,919 円、光熱水費 2,008,332 円、委託料 1,874,981 円、租税公課 1,093,907 円、報償費 583,848 円、事務用品費 791,327 円、通信費 494,419 円、施設維持費 174,595 円、修繕費 213,732 円、ほか)

《来館者数》



《会議用施設稼働率》



《活動用施設利用状況》※年度末時点

	総数	利用区分数			
		2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
事務ブース	12	12	12	12	12
倉庫	24	24	23	23	24
ロッカー	32	19	13	17	18
メールボックス	48	40	38	40	39

《付属設備利用状況》(利用料金収入)

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度(前年度比※)
印刷機	750,320円	614,875円	603,960円	653,035円(108.1%)
コピー機	182,340円	183,090円	186,320円	148,830円(79.9%)

※前年度比は小数第2位で四捨五入

イ 施設を活用した市民サービス

A 証明書発行業務

(内容) 市の証明発行拠点として、証明書類の一部の発行受付・交付を行った

(実施場所) センター

(実施日時) 年末年始(12/29～1/3)および月曜日、臨時休館日を除く 10:00～17:00

(事業の対象者) 箕面市民(交付件数合計年間 716 件※前年度 655 件)

(収益) 10,000円(委託料)

B 期日前投票所会場協力(平成 31 年 4 月 7 日執行 大阪府知事選挙)

(内容) 期日前投票所会場を設置協力

(実施場所) センター フレキシブルコーナー

(実施日時) 3月22日(金)～31日(日) 各日 9:00～21:00

※年度内。期日前投票所は年度をまたぎ 2019 年 4 月 6 日(土)まで開設

(事業の対象者) 箕面市民有権者

C 箕面市関連事業への協力

(内容) 箕面市後援の箕面市民デーとして開催されるオリックスバファローズのファーム公式戦(豊中ローズ球場)のチケット販売

(実施場所) センター

(実施日時) 販売期間:7月9日(月)～8月11日(土)

(事業の対象者) 市民ほか(大人 24 枚、子ども 7 枚、合計 27,500 円分売上)

(収益) 2,750円(販売手数料)

ウ 来館啓発

A ほっとコンサート

(内容) みのお市民活動センターの周知と賑わいづくり、市民グループの発表と交流の場の提供のため、コンサートを実施。

〈運営サポーター〉7人(企画・喫茶コーナー運営協力)

(収益) 60,451円(来場者からの寄附金等)

(費用) 69,481円(謝金、印刷費、交通費、会議費等)

(実施場所) センター フレキシブルコーナー

(運営サポーター) 7名(企画・喫茶コーナー運営協力)

〈各回の内容、出演者、実施日(時間は各回 14:00~15:30)、来場者数〉

- ① 「笑顔かわして声合わせて…ほっこりタイムを一緒に うた声広場♪」〔出演〕吉澤 恵子(歌) 富田美香(ピアノ)、〈チャレンジコーナー〉正岡由貴子、7月16日(日)、約90人、
- ② 「ウクレレ 海からのメッセージ」〔出演〕Hook(ウクレレ)、〈被災地応援コーナー〉どっこい三味線、9月24日(月・祝)、約90人
- ③ 「クリスマスライブ」〔出演〕アサンプション国際中学校高等学校ハンドベルクワイア・聖歌隊、柴田正次郎と仲間たち、12月23日(日・祝)、約100人
※当初予定されていた出演者の急病のため、出演者の変更がありました

B おさがり服の交換会

(内容) 「ぼんぼんファミリーひろば」の開催に合わせ、子育て世代の親子の交流と来館啓発をねらい、リサイクルの子ども服の交換会を行った。

(実施日時) ①9月17日(月・祝)、②2月17日(日)

(実施場所) センター

(7)その他の事業

ア スタッフ研修

日	場所	内容
6月17日(日)	千里山パン工房エメ・ラ・ヴィ(吹田市)	キタオオサカ大学 読書会「雨の日に読んでみたい本」
10月11日(木)	阪急千里中央ビル 5階セミナールーム	サンケイリビング行政セミナー 「協働型アクションリサーチの実践事例」 「住民の幸福度アップと「幸せリーグ」の取り組み」
11月1日(木)	新大阪丸ビル新館 609号室	NPOが「測られる」時代が来る！？ ～NPOの評価とコモンズと休眠預金を考える～
11月5日(月)	関西学院大学 大阪梅田キャンパス 1004	NPO法20周年・新公益法人制度10周年の関西学習会
12月8日(土)	グリーンホール	みのお市民人権フォーラム(全体会) 「人権で考え 人権を生きる」
12月9日(日)	センター	みのお市民人権フォーラム(分科会) (第3分科会)「この国ってヘン！～女子の「もやもや」を言葉にしましょう～ (第5分科会)「障害者の運動から考える 人を大切にすることあり方と私たち～相模原障害者殺傷事件から2年～」
1月17日(木)	淀川産業会館	衛生推進者養成講習
1月17日(木)	市役所第3別館	箕面市人権セミナー「災害を通して見えてきたこと～多文化がともに暮らす地域づくり～」
1月18日(金)	市役所第3別館	箕面市人権セミナー「僕は絵本の中で初めて出会った～絵本の取材で見た食肉業と差別～」
1月22日(火)	市役所第3別館	箕面市人権セミナー「若年女性のいきづらさ～多様化する困難にどう対応するか～」
1月25日(金)	市役所第3別館	箕面市人権セミナー「箕面市のこどもの貧困を考える～一人親家庭の子どもの学習支援活動から見えてきた子供の貧困問題。その真実に迫る！～」
3月4日(月)	箕面市立病院リハビリテーションセンター4階いろはホール	みんなで考える障害者福祉啓発講座(第2回) 「重度障害者の意思決定支援を問い直す」
3月28日(木)	ラコルタ(吹田市)	市民公益活動のためのIT相談会 「公共データの活用を考える」

イ 災害復興支援活動

A 東日本大震災復興支援イベント「3.11 を忘れない」

- (内容) ①復興支援活動のパネル展、②チャリティコンサート(出演:アサンプション国際中学校高等学校聖歌隊・小学校コーラスクラブ)、③街頭募金活動(アサンプション国際中学校高等学校・小学校 43,429 円、サポーター15,226 円)、④復興支援物産販売、ほか
- (実施場所) ①センターフレキシブルコーナー、②③かやのさんべい橋、④センターフレキシブルコーナーおよび玄関前
- (実施日時) ①3月1日(金)~10日(日) 9:00~22:00、②3月11日(日)12:30~13:00、③同日 12:00~12:20/13:00~13:20、④同日 12:00~
- (事業の対象者) <来場者>②約 100 人、④(復興カフェ)25 人 <サポーター>12 人
- (収益) 50,590 円
- (費用) 126,742 円(諸謝金、事務用品費、印刷費、交通費等)
- (協力) アサンプション国際小学校・中学校高等学校、箕面ユネスコ協会、ツナガリーナ(サポーターグループ)、かやの中央まちそだて交流会、どっこい三味線

B 「手をつなごうコンサート」(手をつなごうコンサート実行委員会共催事業)

- (内容) 東日本大震災の被災者支援のため、市民有志出演のチャリティコンサートと手芸品等のチャリティ物販を実施。寄附金総額 176,291 円(物販売上含む)。
- (実施場所) メイプルホール小ホール
- (実施日時) 3月24日(日) 第1部 12:00~、第2部 15:30~
- (事業の対象者) <寄附先>福島子どもたちとその家族のための短期保養プログラム「森の休日」(主催:「葉っぱ塾」)、<来場者>のべ約 300 名

ウ 会員提案共催事業

A 「子どもの貧困」をテーマにした啓発事業

団体会員である(特活)あっとすくーる提案の「箕面市における子どもの貧困について多くの市民に知ってもらいたい」ことを目的に取り組もうと、箕面市に限らず吹田と高槻の中間支援団体と連携して各市で「子どもの貧困」をテーマに取り組みを行った。箕面では、箕面市人権セミナーの中で、市民活動の活動をコーディネーターとして引き受けている 1 コマの中で、あっとすくーるの代表である渡剛さんに登壇してもらい、子どもの貧困の現状について講演頂いた。

- (日時) 1月25日(金)13:00~15:00
- (場所) 箕面市役所第3別館4階大会議室
- (参加者数) 105 人

3. 組織運営

(1) 社員総会

2018 年度通常総会

- (日 時) 2018 年 5 月 27 日(日) 14 時から 15 時 25 分
(場 所) センター 多目的室
(社員総数) 73 名(個人会員 41 名、団体会員 33 団体)
(出席者数) 54 名(うち委任状出席者 51 名、書面表決者 2 名)
(内 容) 第 1 号議案 2017 年度事業報告承認の件
審議の結果、賛成多数で可決承認
第 2 号議案 2017 年度活動決算承認の件
審議の結果、賛成多数で可決承認
第 3 号議案 2018 年度事業計画(案)承認の件
審議の結果、賛成多数で可決承認
第 4 号議案 2018 年度活動予算(案)承認の件
審議の結果、賛成多数で可決承認
第 5 号議案 任期満了に伴う役員を選任の件
審議の結果、賛成多数で可決承認
第 6 号議案 定款変更の件
審議の結果、賛成多数で可決承認

(2) 理事会

開催日	回	内容
5 月 15 日(火)	1	【議案事項】第 1 号議案 2017 年度事業報告承認の件 ・第 2 号議案 2017 年度活動決算承認の件 ・第 3 号議案 2018 年度事業計画案承認の件 ・第 4 号議案 2018 年度活動予算案承認の件 ・第 5 号議案 任期満了に伴う役員選任の件 ・第 6 号議案 定款変更の件
5 月 27 日(日)	2	【議決事項】第 1 号議案 2018 年度予算(案)
7 月 3 日(火)	3	【議案事項】第 1 号議案 理事長の選任の件 【検討事項】・ホームページリニューアルに伴う予算について
9 月 18 日(火)	4	【検討事項】・ホームページリニューアルに伴う今年度の方針について ・NPOフェスタの協力体制について
11 月 20 日(火)	5	【検討事項】・かやのさんぺい橋の活用拡大 ・北急延伸に向けキューズモールの賑わい創出
1 月 29 日(火)	6	【検討事項】中間決算(2018 年 4 月 1 日～11 月 30 日)報告 ・来年度予算に向けた方針について ・ホームページリニューアルに向けたプロジェクト会議の報告 ・次期指定管理者公募に向けて
3 月 19 日(火)	7	【検討事項】・来年度事業計画について ・次期指定管理者公募に向けて ・新規スタッフ紹介

4. その他

(1) 協賛・後援・協力など

実施日	事業名	主催名	形態
5月26日(土) 12:00~20:00 8月25日(土) 16:30~20:00	第22回~23回 箕面の森の音楽会	箕面の森の音楽会実行委員会	後援
6月9日(土) 12:30~16:00	「共に生きる22」コンサート	「共に生きるコンサート」実行委員会	後援
6月16日(土)	みんなで作る春のバザー~ちっちゃないのちも自然とつながれ未来へ~	豊能障害者労働センター	後援
7月11日(水) 18:30~20:30	クラシックチャリティコンサート in みのお	福島県の障害のある子どもの保養プロジェクト「ゆつくりすっぺ in 関西」	後援
9月8日(土) ①10:30~ ②14:30~ ③18:00~	映画「コスタリカの奇跡」上映とフリーマーケット、紙芝居、カフェなど	みのおピースフェスタ2018 実行委員会	後援
12月22日(土) 14:00~	ハートフルコンサート「笠原純子 & 日本センチュリー交響楽団女性メンバーによるピアノ五重奏」	女性の自立を共に支援する会 NPO「フローラ」	後援
3月31日(日) 13:30~16:30	ワークショップ『難聴者の自己肯定感を高め、認知症を予防する』	箕面難聴者サークル「木かげ」	後援

(2) 委員会等参画

会議名	主催団体	主旨
箕面市社協評議員会	(社福)箕面市社会福祉協議会	予算、事業計画、決算、事業報告等の検討
ボランティアセンター運営委員会	(社福)箕面市社会福祉協議会	開催事業、グループ協働企画等の運営についての協議
メイプル文化財団理事会	(公財)箕面市メイプル文化財団	予算、事業計画、決算、事業報告等の検討
みのおエフエム番組審議会	タッキー-816 みのおエフエム	番組の視聴や意見交換など
箕面にぎわいフォーラム	箕面 FM まちそだて(株)	TMO 推進の企画・意見交換等
学校協議会	大阪府立箕面東高校	学校経営計画や学校運営に関して協議

(3)報道採録

掲載・放送日	媒体	内容
9月17日(月)	みのおNOW!ブログ	ぼんぼんファミリーひろば
9月24日(月)	みのおNOW!ブログ	ほっとコンサート vol.44
10月23日(火)	みのおNOW!ブログ	みのおNPOフェスタ2018 内企画「話すを得意に！」
10月28日(日)	みのおNOW!ブログ	みのおNPOフェスタ2018
11月11日(日)	みのおNOW!ブログ	家族で学ぶ防災教室
12月23日(日)	みのおNOW!ブログ	ほっとコンサート vol.45
3月11日(月)	読売新聞	東日本大震災復興イベント～3.11を忘れない～

(4)助成等

助成元	助成内容
サイボウズ	NPO向けプログラム(クラウド型メールシステム) ※ソフトウェア(ライセンス)の助成
TechSoupJapan	NPO助成プログラム(パソコン用セキュリティソフト) ※ソフトウェア(ライセンス)の助成

以上